



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社  
 コード番号 4182 URL <https://www.mgc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 政志

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長

(氏名) 西川 伸起

TEL 03-3283-5041

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	303,369	△7.6	16,034	△44.6	11,690	△74.9	8,147	△78.5
2019年3月期第2四半期	328,376	8.4	28,950	△4.4	46,532	10.8	37,919	7.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 5,350百万円 (△87.0%) 2019年3月期第2四半期 41,195百万円 (1.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	38.45	—
2019年3月期第2四半期	177.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	771,361	550,782	64.5
2019年3月期	804,038	553,282	62.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 497,778百万円 2019年3月期 502,961百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2020年3月期	—	35.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	610,000	△6.0	31,000	△25.1	27,000	△61.0	18,000	△67.3	85.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	229,039,199 株	2019年3月期	231,739,199 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	18,065,233 株	2019年3月期	18,099,472 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	211,908,343 株	2019年3月期2Q	213,619,751 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当社は、2019年11月8日(金)に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会にて使用する決算補足説明資料は、開催同日にTDnetにて開示する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11
3. その他	13
2020年3月期第2四半期決算概要	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)における世界経済は、全体としては緩やかな回復基調が続きましたが、米中間の通商問題を巡る緊張が高まったほか、中国経済の減速、英国のEU離脱の行方や金融資本市場の変動等による影響が一段と懸念され、先行きへの不透明感が高まりました。国内経済は、輸出を中心に弱さが長引いているものの、雇用情勢の改善が継続するなど、全般的には緩やかな回復の動きを見せました。

当社グループを取り巻く経営環境は、メタノール、ポリカーボネート、高純度イソフタル酸等の汎用品の市況が低水準で推移するなど厳しい状況が続きました。

当社グループの売上高は、メタノールやポリカーボネートの市況が下落したことなどにより、減収となりました。

営業利益は、特殊ポリカーボネートや特殊芳香族化学品の販売数量が増加したものの、前年同期に高い水準を維持していたポリカーボネート、高純度イソフタル酸、メタノール等の市況が大幅に下落したことなどから、減益となりました。

経常利益は、営業利益の減少に加え、後述するサウジアラビア合弁事業での一過性費用の計上等で海外メタノール生産会社の持分法損益が大幅に悪化したことなどから、減益となりました。

以上の結果、売上高3,033億円(前年同期比250億円減(7.6%減))、営業利益160億円(前年同期比129億円減(44.6%減))、持分法損失38億円(前年同期比211億円悪化)、経常利益116億円(前年同期比348億円減(74.9%減))、親会社株主に帰属する四半期純利益81億円(前年同期比297億円減(78.5%減))となりました。

なお、既に公表いたしましたとおり、第1四半期連結会計期間より、当社の持分法適用関連会社である日本・サウジアラビアメタノール株式会社のSaudi Methanol Company(以下、「AR-RAZI」)への持分比率の減少、AR-RAZI合弁事業延長対価の償却費相当額が、持分法による投資損失に反映されております。加えて、一過性費用として、AR-RAZI株式売却に伴う損失や追加の税金費用など78億円が持分法による投資損失に含まれております。

#### [天然ガス系化学品]

メタノールは、市況が前年同期に比べ下落したことなどから、減収減益となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、MMA系製品やネオペンチルグリコールの市況が下落したことなどから、減益となりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油販売数量の増加などにより、前年同期を上回る結果となりました。

以上の結果、売上高753億円(前年同期比128億円減(14.6%減))、営業損失5億円(前年同期比38億円悪化)となりました。また、海外メタノール生産会社を中心とする持分法損失を55億円計上した結果、経常損失は64億円(前年同期比221億円悪化)となりました。

#### [芳香族化学品]

特殊芳香族化学品は、メタキシレンジアミンや芳香族アルデヒドの販売数量が増加したことなどから、増収増益となりました。

汎用芳香族化学品は、高純度イソフタル酸の市況が前年同期に比べ大幅に下落したことなどにより、減収減益となりました。

発泡プラスチック事業は、需要低迷の影響や新規需要へ向けた生産体制構築に伴う固定費の増加などにより減益となりました。

以上の結果、売上高1,028億円(前年同期比42億円減(4.0%減))、営業利益77億円(前年同期比23億円減(23.4%減))、経常利益73億円(前年同期比23億円減(24.5%減))となりました。

#### [機能化学品]

無機化学品は、超純過酸化水素の北米新工場立ち上げに伴う固定費の増加や過酸化水素の採算悪化などにより、減益となりました。

エンジニアリングプラスチックスは、スマートフォン用カメラレンズの複眼化の進展等で特殊ポリカーボネートの販売数量が増加したものの、ポリカーボネートの市況が前年同期に比べ大幅に下落したことなどから、減益となりました。

以上の結果、売上高986億円(前年同期比69億円減(6.5%減))、営業利益80億円(前年同期比61億円減(43.3%減))となりました。また、エンジニアリングプラスチックス関連会社を中心とする持分法利益を16億円計上した結果、経常利益は94億円(前年同期比84億円減(47.3%減))となりました。

## 〔特殊機能材〕

電子材料は、前年度下期に落ち込んだ需要が戻り、主力の半導体パッケージ用BT材料の販売数量が回復しましたが、前年同期の水準には及ばず、減益となりました。

「エーゼレス®」等の脱酸素剤は、国内菓子用途を中心に堅調に推移したことから、前年同期並みの損益となりました。

以上の結果、売上高261億円（前年同期比10億円減（3.8%減））、営業利益20億円（前年同期比4億円減（18.2%減））となりました。また、持分法利益を2億円計上した結果、経常利益は23億円（前年同期比6億円減（22.7%減））となりました。

## 〔その他の事業〕

その他の事業の売上高は3億円（前年同期比0億円増（19.5%増））、営業利益は0億円（前年同期比0億円減（75.8%減））、経常損失は0億円（前年同期比0億円悪化）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて326億円減少の7,713億円となりました。

流動資産は、269億円減少の3,519億円となりました。減少の要因は、受取手形及び売掛金の減少などです。

固定資産は、57億円減少の4,194億円となりました。減少の要因は、投資有価証券の減少などです。

負債は、301億円減少の2,205億円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより316億円減少しました。固定負債は、資産除去債務の増加などにより14億円増加しました。

純資産は、24億円減少の5,507億円となりました。減少の要因は、その他有価証券評価差額金の減少などです。

この結果、自己資本比率は64.5%となりました。

## （3）キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期比で73億円減少し、719億円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間は、前年同期比で76億円収入が増加し、386億円の収入となりました。増加の要因は、持分法適用会社からの配当金の受取額の増加などです。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間は、前年同期比で26億円支出が増加し、219億円の支出となりました。増加の要因は、固定資産の取得による支出の増加などです。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間は、前年同期並みの235億円の支出となりました。

## （4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2019年8月2日に公表しました2020年3月期の連結業績予想などを修正しておりますので、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	91,130	82,444
受取手形及び売掛金	155,507	144,657
有価証券	23	89
商品及び製品	67,681	63,628
仕掛品	13,308	12,789
原材料及び貯蔵品	38,262	36,651
その他	13,965	12,680
貸倒引当金	△1,033	△1,003
流動資産合計	378,845	351,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	81,630	84,307
機械装置及び運搬具(純額)	78,700	80,664
その他(純額)	68,161	74,702
有形固定資産合計	228,492	239,674
無形固定資産		
のれん	3,841	5,493
その他	4,772	5,381
無形固定資産合計	8,614	10,875
投資その他の資産		
投資有価証券	177,011	156,466
その他	11,617	12,934
貸倒引当金	△543	△527
投資その他の資産合計	188,086	168,874
固定資産合計	425,193	419,423
資産合計	804,038	771,361

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,089	67,803
短期借入金	58,749	48,448
未払法人税等	3,439	3,096
引当金	6,213	5,968
資産除去債務	113	54
その他	39,814	31,394
流動負債合計	188,420	156,766
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	26,615	26,130
引当金	4,169	4,261
退職給付に係る負債	5,247	5,727
資産除去債務	2,324	3,508
その他	13,978	14,183
固定負債合計	62,336	63,811
負債合計	250,756	220,578
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	34,298	34,248
利益剰余金	439,080	438,089
自己株式	△19,930	△20,612
株主資本合計	495,418	493,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,023	11,163
繰延ヘッジ損益	1	△1
土地再評価差額金	222	184
為替換算調整勘定	△6,327	△7,482
退職給付に係る調整累計額	623	219
その他の包括利益累計額合計	7,542	4,083
非支配株主持分	50,321	53,004
純資産合計	553,282	550,782
負債純資産合計	804,038	771,361

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	328,376	303,369
売上原価	252,451	239,632
売上総利益	75,925	63,737
販売費及び一般管理費	46,974	47,702
営業利益	28,950	16,034
営業外収益		
受取利息	286	291
受取配当金	1,509	1,646
持分法による投資利益	17,270	—
その他	1,711	2,178
営業外収益合計	20,777	4,116
営業外費用		
支払利息	545	473
出向者労務費差額負担	897	804
賃貸費用	791	764
持分法による投資損失	—	3,865
その他	961	2,553
営業外費用合計	3,195	8,460
経常利益	46,532	11,690
特別利益		
投資有価証券売却益	859	1,501
段階取得に係る差益	—	1,016
受取保険金	—	564
固定資産売却益	714	—
特別利益合計	1,573	3,082
特別損失		
事故関連損失	—	187
固定資産処分損	—	174
債務保証損失引当金繰入額	631	—
投資有価証券評価損	374	—
特別損失合計	1,005	362
税金等調整前四半期純利益	47,101	14,411
法人税等	7,129	4,508
四半期純利益	39,971	9,902
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,052	1,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,919	8,147



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	39,971	9,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△322	△1,796
繰延ヘッジ損益	△12	△3
為替換算調整勘定	△1,324	△3,858
退職給付に係る調整額	△284	△181
持分法適用会社に対する持分相当額	3,168	1,287
その他の包括利益合計	1,224	△4,552
四半期包括利益	41,195	5,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,182	4,743
非支配株主に係る四半期包括利益	1,012	607

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	47,101	14,411
減価償却費	13,542	14,407
固定資産処分損益(△は益)	△347	401
のれん償却額	131	192
持分法による投資損益(△は益)	△17,270	3,865
段階取得に係る差損益(△は益)	—	△1,016
受取保険金	△0	△564
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△23	△32
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△250	33
受取利息及び受取配当金	△1,795	△1,937
支払利息	545	473
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△865	△1,501
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	422	24
売上債権の増減額(△は増加)	△2,162	12,044
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,545	6,397
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,053	△12,465
未払消費税等の増減額(△は減少)	△74	1,605
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△49	△378
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	631	92
その他	△2,789	△5,045
小計	26,145	31,007
利息及び配当金の受取額	1,776	1,917
持分法適用会社からの配当金の受取額	7,188	9,886
利息の支払額	△517	△490
法人税等の支払額	△3,577	△4,221
保険金の受取額	0	564
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,016	38,663

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△19,054	△21,677
固定資産の売却による収入	828	157
投資有価証券の取得による支出	△2,582	△1,083
投資有価証券の売却による収入	198	2,740
貸付けによる支出	△38	△208
貸付金の回収による収入	247	320
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	2,408
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	939	—
その他	225	△4,568
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△19,235</b>	<b>△21,911</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,097	△8,014
長期借入れによる収入	3,950	2,347
長期借入金の返済による支出	△12,930	△4,625
自己株式の取得による支出	△3	△3,732
配当金の支払額	△7,476	△7,477
非支配株主への配当金の支払額	△930	△1,025
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△841
その他	△52	△222
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△23,539</b>	<b>△23,592</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	760	△1,850
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△10,998</b>	<b>△8,690</b>
現金及び現金同等物の期首残高	90,304	80,379
<b>新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>—</b>	<b>258</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	79,306	71,947

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月13日の取締役会決議に基づき、自己株式2,700,000株の取得及び自己株式2,700,000株の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が682百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が20,612百万円となっております。

また、第1四半期連結会計期間より、(株)東邦アーステック及びAGELESS (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。この連結の範囲の変動により、利益剰余金が1,246百万円増加しております。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、一部の在外連結子会社等においてIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## (セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	88,180	107,146	105,557	27,181	310	—	328,376
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,376	176	608	3	53	△5,217	—
計	92,556	107,322	106,166	27,184	363	△5,217	328,376
セグメント利益 又は損失(△) (経常利益又は経常損失 (△))	15,713	9,757	17,872	3,027	65	96	46,532

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額96百万円は、セグメント間取引消去55百万円及び各報告セグメントに配分していない  
 全社費用40百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II. 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	75,343	102,854	98,656	26,143	371	—	303,369
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,806	305	839	70	67	△5,088	—
計	79,149	103,160	99,495	26,213	439	△5,088	303,369
セグメント利益 又は損失(△) (経常利益又は経常損失 (△))	△6,411	7,364	9,420	2,339	△23	△999	11,690

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△999百万円は、セグメント間取引消去△34百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△964百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「天然ガス系化学品事業」セグメントにおいて、(株)東邦アーステックの株式を追加取得し連結子会社としたことにより、1,849百万円のものれんが発生しております。

(重要な負のものれん発生益)

該当事項はありません。

## 3. その他

## 2020年3月期第2四半期決算概要

## ①連結経営成績

(単位:億円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	増減額		2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想
			増減額	増減率		
売上高	3,283	3,033	△ 250	△ 7.6%	6,489	6,100
天然ガス系化学品事業	925	791	△ 134	△ 14.5%	1,883	1,584
芳香族化学品事業	1,073	1,031	△ 41	△ 3.9%	2,117	2,003
機能化学品事業	1,061	994	△ 66	△ 6.3%	2,057	2,064
特殊機能材事業	271	262	△ 9	△ 3.6%	519	520
その他の事業及び調整額	△ 48	△ 46	2	—	△ 87	△ 73
営業利益	289	160	△ 129	△ 44.6%	413	310
天然ガス系化学品事業	32	△ 5	△ 38	△ 118.0%	33	17
芳香族化学品事業	101	77	△ 23	△ 23.4%	146	133
機能化学品事業	141	80	△ 61	△ 43.3%	212	148
特殊機能材事業	25	20	△ 4	△ 18.2%	39	37
その他の事業及び調整額	△ 11	△ 12	△ 0	—	△ 18	△ 27
営業外損益	175	△ 43	△ 219	△ 124.7%	278	△ 40
経常利益	465	116	△ 348	△ 74.9%	691	270
天然ガス系化学品事業	157	△ 64	△ 221	△ 140.8%	226	△ 47
芳香族化学品事業	97	73	△ 23	△ 24.5%	139	127
機能化学品事業	178	94	△ 84	△ 47.3%	282	175
特殊機能材事業	30	23	△ 6	△ 22.7%	44	38
その他の事業及び調整額	1	△ 10	△ 11	—	△ 1	△ 24
特別損益	5	27	21	378.9%	△ 1	30
税金等調整前当期(四半期)純利益	471	144	△ 326	△ 69.4%	690	300
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	379	81	△ 297	△ 78.5%	550	180
1株当たり当期(四半期)純利益	177.51円	38.45円	△ 139.06円		257.46円	85.45円

※ 2020年3月期第2四半期 連結範囲 連結子会社 72社 持分法適用会社 15社

## 営業外損益項目

持分法による投資損益	172	△ 38	△ 211
金融収支	12	14	2
為替差損益	△ 0	△ 9	△ 8
その他	△ 8	△ 10	△ 1
営業外損益合計	175	△ 43	△ 219

	284	△ 15
	18	
	△ 5	△ 25
	△ 18	
	278	△ 40

## 特別損益項目

投資有価証券売却益	8	15	6
段階取得に係る差益	—	10	10
受取保険金	—	5	5
固定資産売却益	7	—	△ 7
特別利益その他	—	—	—
事故関連損失	—	△ 1	△ 1
固定資産処分損	—	△ 1	△ 1
債務保証損失引当金繰入額	△ 6	—	6
投資有価証券評価損	△ 3	—	3
特別損益合計	5	27	21

	9	
	—	
	1	
	7	
	6	
	—	
	△ 6	
	△ 12	
	△ 6	
	△ 1	30

## ②連結財政状態

(単位:億円)

	2019年3月期末	2020年3月期 第2四半期末	増減額
流動資産	3,788	3,519	△ 269
有形・無形固定資産	2,371	2,505	134
投資その他の資産	1,880	1,688	△ 192
資産合計	8,040	7,713	△ 326
有利子負債	957	861	△ 95
その他負債	1,550	1,344	△ 205
負債合計	2,507	2,205	△ 301
株主資本	4,954	4,936	△ 17
その他の包括利益累計額	75	40	△ 34
非支配株主持分	503	530	26
純資産合計	5,532	5,507	△ 24
負債純資産合計	8,040	7,713	△ 326

## ③連結キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	310	386	76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 192	△ 219	△ 26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 235	△ 235	△ 0
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	△ 18	△ 26
現金及び現金同等物の増減額	△ 109	△ 86	23
現金及び現金同等物の期首残高	903	803	△ 99
連結子会社増加に伴う現金増加高	-	2	2
現金及び現金同等物の期末残高	793	719	△ 73

## ④各種指標推移(連結)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	2020年3月期 予想
設備投資額(億円)	305	350	309	392	480
(うち第2四半期累計)	149	137	139	186	224
減価償却費(億円)	267	256	270	274	290
(うち第2四半期累計)	131	122	131	135	144
研究開発費(億円)	189	192	189	186	200
(うち第2四半期累計)	92	96	95	91	94
期末人員数(人)	8,176	8,034	8,009	8,276	9,000
ROA(総資産経常利益率)	5.9%	8.4%	10.6%	8.7%	3.4%
ROE(自己資本利益率)	9.0%	12.0%	13.6%	11.3%	3.6%
1株当たり配当金	16.0円	38.0円	59.0円	70.0円	70.0円
(うち第2四半期末)	8.0円	8.0円	24.0円	35.0円	35.0円



## ⑤為替・市況前提

	2016年3月期		2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	
	実績		実績		実績		実績		実績	予想
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
平均為替レート (JPY/US\$)	122	118	105	112	111	111	110	112	109	105
平均為替レート (JPY/EUR)	135	130	118	119	126	133	130	127	121	120
原油価格 (Dubai) (US\$/BBL)	56	36	43	51	50	62	73	65	64	60
メタノール (US\$/MT) (アジアスポット平均価格)	301	230	230	327	296	381	408	335	277	270
原料キシレン (US\$/MT)	740	630	660	680	650	725	845	730	704	705
ビスフェノール A ※ (US\$/MT)	950 ~1,500	850 ~1,100	1,000 ~1,200	1,000 ~1,400	1,100 ~1,300	1,200 ~1,700	1,600 ~1,900	1,200 ~1,800	1,000 ~1,450	1,000 ~1,300
ポリカーボネート ※ (US\$/MT)	2,100 ~2,650	2,000 ~2,400	2,200 ~2,500	2,400 ~2,800	2,500 ~2,900	2,900 ~3,900	2,700 ~3,800	2,100 ~2,800	1,900 ~2,250	1,850 ~2,100

※ 期間中の最小値および最大値を表記しております。